

目標の柱	3	誰もが健やかで安心して生活できる環境づくり
基本目標(政策)	3-4	安全で快適な生活環境を形成します
基本計画(施策)	3-4-3	・東日本大震災からの復興と安全・安心のまちづくり

	課	係
主管課・係	環境水道課	環境衛生係
関係課・係		

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①町は放射線空間線量や自家消費野菜等の放射線モニタリング検査の実施により、安全・安心なまちづくりを目指す。 ②町は自然再生エネルギーの導入により、災害に強いまちづくりを目指す。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①放射線対策事業を継続し、安全性の情報発信による不安の払拭 ②自然再生エネルギーによる脱原発の推進と、防災拠点施設への自然再生エネルギー設備導入</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成29年度</th> <th colspan="2">平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 公共施設の自然再生エネルギー導入施設数</td> <td>施設</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	A 公共施設の自然再生エネルギー導入施設数	施設	17	17	17	17	20	B							C							D							
			単位	平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度																																	
	実績値	目標値		実績値	目標値	目標値																																			
A 公共施設の自然再生エネルギー導入施設数	施設	17	17	17	17	20																																			
B																																									
C																																									
D																																									
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>計画的な導入が図られた。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td>防災拠点となる各総合支所への導入に左右される。</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ③ ほぼ目標値どおり	計画的な導入が図られた。	③ 取組改善で達成可能	防災拠点となる各総合支所への導入に左右される。	B				C				D				<p>5 令和2年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>																				
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A ③ ほぼ目標値どおり	計画的な導入が図られた。	③ 取組改善で達成可能	防災拠点となる各総合支所への導入に左右される。																																						
B																																									
C																																									
D																																									
<p>6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空間線量測定と結果の情報発信 ・自家消費野菜等の簡易モニタリング検査の実施 ・国、県と連携した各種モニタリング調査結果の情報発信 ・防災拠点となる公共施設への太陽光パネル等の設置 																																								
<p>7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？</p>	<p>▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空間線量は震災当時と比較して低減化しており、自家消費野菜等のモニタリングでは検体数が毎年度減少している。 ・町の簡易検査の検体数減少に伴い、検査員を4名から2名に減員した。 ・原子力規制庁でモニタリングポストの撤去・移設の意向があったが、議会や住民説明会等反対意見により設置継続となった。 ・防災拠点となる施設を対象に、太陽光発電システムを設置したが、補助事業終了により今後は導入が難しい。 																																								

【施策の振り返り】

<p>8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？</p>	<p>▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検査の実施により、町民の不安が軽減されている。 ・地域の防災拠点として、学校を中心に17施設に太陽光発電設備を設置し、稼働している。
<p>9 2の成果目標の視点から、問題点は何か？</p>	<p>▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・復興特別会計の終了に伴う、今後の国の方針や財源が不明である。 ・国県の補助終了後の貸与機器の管理等をどうするか。 ・リアルタイムモニタリングポストの耐用年数が限界にきている。 ・今後、保守管理及びパネルや蓄電池等の交換経費等が必要となる。 ・防災拠点となる各総合支所への設置が財政上困難である。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？</p>	<p>自然再生エネルギーを活用した災害に強い安全・安心なまちづくり。継続した安全・安心の発信。</p>										
<p>11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:60%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th style="width:40%;">具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>復興特別会計の終了に伴う放射線対策事業の財源確保</td> <td>今後の国の動向と放射線対策の方向性の検討が必要となる。</td> </tr> <tr> <td>未設置である各総合支所への自然エネルギー設備の設置</td> <td>設置費が高額であることから国等の補助利用が必須であるため、情報収集につとめる。</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	復興特別会計の終了に伴う放射線対策事業の財源確保	今後の国の動向と放射線対策の方向性の検討が必要となる。	未設置である各総合支所への自然エネルギー設備の設置	設置費が高額であることから国等の補助利用が必須であるため、情報収集につとめる。				
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策										
復興特別会計の終了に伴う放射線対策事業の財源確保	今後の国の動向と放射線対策の方向性の検討が必要となる。										
未設置である各総合支所への自然エネルギー設備の設置	設置費が高額であることから国等の補助利用が必須であるため、情報収集につとめる。										

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和元年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			30年度決算額	うち一般財源	元年度予算額	うち一般財源	2年度見込み額	うち一般財源
01	放射線モニタリング事業	環境水道課	目的	原発事故に伴い拡散した放射性物質の町内における汚染状況等を把握し、町民の安全安心を確保する。				
			概要	町内2箇所における自家消費食品等の簡易測定、町内の空間線量測定を毎月実施した。				
			成果	簡易検査や空間線量測定など検査結果の情報発信により、不安の払拭が図られた。				
		環境衛生係	問題	検査体制経費や機器の貸与等、国・県に頼っているため、補助制度終了後の対応				
			対策	県との連絡を密にし、情報収集・連携を図る。				
			事業費	11,734	2,074	7,769	1,790	7,769
02			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
03			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
04			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
05			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
06			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
07			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
08			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
事業費(一般財源)の合計(千円)			11,734	2,074	7,769	1,790	7,769	1,790